



山口まちづくり推進協議会だより
さわやか

第57号 **回覧**

令和4年12月28日発行
発行：山口まちづくり推進協議会
事務局：山口まちづくりセンター
Tel: 04-2924-1224

祝山口公民館創立75周年 第64回山口地区文化祭が盛大に開催されました

11月5日(土)～6日(日)、山口まちづくりセンターにおいて第64回山口地区文化祭が盛大に開催されました。(主催：山口地区文化祭実行委員会)今回は山口公民館創立75周年記念事業になります。過去2年はコロナ禍のため2回に分けた分散開催でしたが、今回は3年ぶりに1回での開催です。食べ物を提供する模擬店がなかったのは残念でしたが、来場者は1,500人を超え、会場内は以前の賑わいを取り戻していました。

以前に比べて書道の出展が減りましたが、今回初めて自治会・町内会の出展がありました。また、福祉関連の出展が増え、使用済の米袋を再利用したりサイクルアートの出展もあり、時代の流れが反映されていました。



バザーは開始前から行列ができました。



熱心に菊談義中です。



山口には名人が多くいらっしゃいます。



小中学生の作品も素晴らしかったです。



相変わらず若い演奏者の皆さんです。



福祉関連の出展が増えています。



忘れてはならない裏方の人たちへの感謝。

自治会・町内会でも久しぶりに文化祭を再開

コロナ禍で自治会・町内会の文化祭も休止状態でしたが、今秋は町谷自治会と菩提樹自治会から文化祭を再開したとの情報を頂きました。どちらの自治会も子どもたちがゲームを楽しんでいる様子が伺えます。

一方、新たな試みとして山口地区文化祭に相乗りしたところもあり、堀之内町内会は絵画や手芸など、川辺町内会は切り絵を出展しました。

コロナ禍の収束が見えない中での文化祭開催はいろいろな面で苦労が多かったと思いますが、地域の人たちのことを考え、皆で前向きに可能性を探り実施に漕ぎつけたことは素晴らしいです。



町谷自治会は11月20日(日)に開催。作品展示、野菜販売、ゲームなどを行いました。



菩提樹自治会は11月12日(土)、13日(日)に開催。菊と盆栽の展示、自家栽培野菜販売、射的ゲームを行いました。

祝表彰 山口地区自治連合会 シラコバト賞を受賞

山口地区自治連合会は、11月14日（月）に埼玉会館で開催された令和4年度県民の日記念式典において、第54回シラコバト賞を受賞しました。

シラコバト賞は日頃身近なところで住みよい社会の実現のために積極的な実践活動を行う個人・団体へ贈呈されるものです。文化・福祉の向上と豊かで安心して住める地域づくりを目指して長年活動してきた山口地区の自治会・町内会の皆さん全員の成果と御苦労が認められました。



大野元裕埼玉県知事から賞状と副賞の楯が授与されました。

子どもたちの望みを叶えたい 岩崎上町こども秋祭り

10月22日（土）、岩崎上町会館広場で「岩崎上町こども秋祭り」が行われました。岩崎上町では3年ぶりの夏祭りを予定していましたが、今年もコロナ禍のため中止となりました。そのとき、「子どもたちのために秋祭りをやろう」と提案した方がおり、自治会役員や多くの皆さんの協力により開催の運びとなったそうです。

当初どの位の参加者があるかわからないという不安があったそうですが、開けてみれば大盛況、子どもたちの望みに応え、大いに賑わいました。子ども神輿を導く人、盆踊りを教える人、焼きそばを作る人、会場整理にあたる人等々、大人は皆子どもたちを優しく見守り、子どもたちと一緒に祭りを楽しんでいました。



子ども神輿が何度も練り歩きました。



見よう見まねの盆踊り、皆楽しそうです。

岩崎籠（ささら）獅子舞 瑞岩寺で3年ぶりの奉納披露

10月8日（土）、藤本市長をはじめ多くの来賓を迎え、岩崎籠獅子舞が3年ぶりに瑞岩寺で奉納披露されました。コロナ禍による空白にも関わらず、保存会の皆さんの御尽力により、泉小と山口中の子どもたちにも確実に引き継がれていました。子どもたちは自主的に獅子舞をやりたいと言ってきたとのこと、頼もしい限りです。



子ども獅子舞も引き継がれていました。



迫力ある舞ですが願いは平和な世です。



例年通り大勢の人たちが見入りました。

自治会・町内会の枠を越え 大鐘公民館で第3回「ふれあいサロン」

10月20日（木）、大鐘公民館で第3回「ふれあいサロン」が開催されました。（共催：大鐘自治会、ベルの会、大鐘すずかけの会、旧称は「大鐘れいわつどの会」）大鐘自治会だけでなく近隣の自治会・町内会にも声を掛け約40名が参加、会場は満席になりました。このサロンは単なる挨拶するだけのご近所付き合いではなく、「お茶を飲みながら、楽しくおしゃべり、みんな顔見知りになろう」との思いからできたものとお聞きしました。

手作りの風景画を背景に「ここは大鐘ではなくハワイです」という楽しい司会の言葉に続き、山口地区文化祭でもおなじみのウクレレサークル・カプアのウクレレ演奏とフラダンスが始まりました。カプアの皆さんも会場の皆さんも同年代ですがお互いに歳を忘れて笑顔いっぱい、ウクレレ演奏とフラダンスを楽しみました。アンコールでは3曲も演奏していただきました。

残り30分は輪ゴムを使った簡単な体操と茶飲み雑談会を行い、盛大な拍手でお開きとなりました。



カプアの皆さんも笑顔いっぱいでした。

泉小の子どもたち 社会福祉授業で「車いす体験」

10月20日(木)、泉小体育館で所沢市社会福祉協議会 CSW (コミュニティソーシャルワーカー)の方を講師に、車いす体験学習(福祉学習・第4回)を行いました。対象は4年生3クラスの全員、45分授業です。車いす9台を用意し、福祉サポーター、自治会、民生委員の皆さんも協力しました。

はじめに、車いすのストッパーの使い方やブレーキのかけ方などの話を聞きました。その後、2人1組となり、乗る人、車いすを押す人を交代で体験しました。平均台の幅の狭い道とコーンのカーブとマットの段差を、気をつけながら車いすを動かしてみました。

これらの体験により、車いすで困っている人がいたら声を掛けて助けてほしいことや、車いすを押す時は「動きます」「右に曲がります」「段差があります」など、一つ一つの声掛けが大切だということ学びました。



皆一生懸命に車いすを押していました。

秋季「もったいない市」 食品ロス低減に向け 試行的に食品も回収

10月16日(日)、山口まちづくりセンターで秋季「もったいない市」(再使用可能な古着・古布・食器の回収事業 主催:所沢市 協力:山口地区環境推進員協議会)が開催されました。300人(延べ人数)を超える市民が搬入、古着・古布については約0.6トンが再使用品として持ち帰られました。アンケートでは、趣旨に賛同する、助かっているなどの多くの声を聞くことができました。

今回は試行的に食品ロスの低減をねらいとした食品(賞味期限1か月以上で未開封)の回収も行いました。回収された食品は上下水道局で実施しているフードドライブ経由で障がい者施設や福祉施設、こども食堂などへ提供されます。



気に入った物があれば持ち帰りができます。



延べ67名の環境推進員が参加しました。

上山口中生徒が地域清掃活動 柳瀬川大規模清掃にも参加

11月13日(日)、上山口中の生徒は PTA 保護者といっしょに地域清掃活動を行いました。

柳瀬川では、3年ぶりに「柳瀬川の最上流をきれいにする会」の皆さんに協力して川の清掃をすることができました。

生徒たちは高橋から上流に向かって川の中を歩き、川岸のごみを拾ったり、川底に溜まった藻や泥を足で流しました。



3年ぶりなので川の清掃は皆初体験です。

好天に恵まれ 秋の「環境美化の日」お疲れ様でした

11月6日(日)は秋の「環境美化の日」、市内一斉の清掃活動が行われました。(主催:所沢市自治連合会、所沢市環境推進員連絡協議会、所沢市)

山口地区でも大勢の人が早朝から自宅の周りや公園、水路などを清掃しました。



子どもと一緒に参加して清掃をしました。

シリーズ(56) 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう! 佛眼寺(ぶつげんじ) その1 福をもたらし、富と長寿に恵まれる、いいこと尽くめ

福祿寿神(ふくろくじゅじん)が祀られている佛眼寺(ぶつげんじ)は、自然豊かな狭山丘陵八国山緑地や鳩峰八幡神社や久米水天宮、将軍塚などが近くにあります。

佛眼寺は延暦二十一年(802)法印良秀により開基、元龜年間(1570)頃に青梅金剛寺の僧侶円宥により中興開山と伝えられています。六地藏尊や庚申塔などについて、ご住職にお尋ねしましたが記録など明確に解らないとのことでしたので、石塔に残された文字を読み取り、調べを進めました。

入山門の境内左側にある六地藏尊は、台座から武蔵多磨群久米村名主・藤宮藤兵衛と読み取ることができ、また六体とも享保十二年(1727)八月吉日とあることから、お盆に供養のため建立されたと思われます。一体は本体が新しいのでお聞きしたところ、他の場所にあった時に車に当てられたので、現在の場所に移し補修したそうです。

さて、境内右側には月待（つきまち）塔と言われている石塔があります。皆さまは子どもの頃に経験がある方も多いかと思いますが、現在ではお月見とか十五夜とか名月を見ることはあっても行事として行う風習は珍しくなっていました。



六地藏尊



境内入口

「秋の七草」とは？思い出してみましよう。

はぎ・すすき・くず・なでしこ・おみなえし・ふじばかま・ききょう

次号では月待塔や庚申塔について歴史を振り返ります。お楽しみに！

(神藤年三氏寄稿)

山口地区の催し物情報・参加者募集

新型コロナウイルス感染防止のため催し物が中止されることがあります。詳しくは各問合せ先にてご確認ください。

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育てひろば 共催：母子愛育班・更生保護女性会・山口公民館	日時 1月11日、2月1日、3月1日（水曜日） 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター（和室） 内容 乳児の子育て支援と交流 毎月イベントを開催します！ 1月11日：所沢こども劇場のおはなし会 2月1日：絵本とピアノのポケットシアター 3月1日：企画中	対象 乳児とその保護者 参加費 無料 イベントによっては、申込みが必要な場合があります。詳細はホームページ等にてご確認ください。（ホームページは「子育てひろば（山口まちづくりセンター）」で検索
山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口公民館	日時 本の貸し出し：1月14日、21日、28日、2月4日、18日、25日、3月4日、11日、18日、25日（毎月第1週から第4週の土曜日） おはなし会：1月はお休み、2月4日、3月4日 午前11時～ 場所 山口まちづくりセンター（学習室3号）	場合によっては中止となることがあります。詳細はお問い合わせ下さい。
地域交流会めくもり広場 主催：山口公民館	日時 1月18日（水）、2月17日（金）、3月15日（水） 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター（学習室2号） 内容 交流と仲間づくり	対象 高齢者と障害のある方 申込み 詳細はお問い合わせ下さい。 参加費 100円（当日いただきます）
第76回所沢市山口地区二十歳のつどい 主催：所沢市、所沢市教育委員会、第76回山口地区二十歳のつどい実行委員会	日時 1月9日（祝・月）10：30～ 場所 山口まちづくりセンター・ホール	対象 平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方
図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 1月14日、28日、2月11日、25日、3月11日、25日（それぞれ土曜日） 午前10時30分開始 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 4歳以上（保護者の方もご一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）
図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 1月18日（水）、2月5日（日）、3月15日（水） 午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 0歳から3歳まで（保護者の方もご一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）

こどもと大人の囲碁入門教室（共催：山口囲碁クラブ・山口まちづくりセンター）は開催未定。詳細はまちづくりセンターへお問合せ下さい。

「子ども焼きいも大会」ふれあいの会（主催：所沢地区更生保護女性会山口支部）は開催の方向で準備を進めてきましたが、残念ながら中止となりました。

編集後記

今回、岩崎上町のこども秋祭りとお月見のふれあいのサロンを実際に取材させて頂きましたが、主催者が子どもたちや高齢者を思いやる気持ちがひしひしと伝わってきました。目には見えないけれどこれが地域の絆としました。大切にしたいです。（新居）

広報委員：新居亨一（地域環境部会）、渡辺栄一（地域振興部会）、平野進一（地域福祉部会）、杉浦佳子（青少年育成部会）、遠藤健志（学習文化部会）、濱松信勝（地域安全部会）



山口まちづくり推進協議会

